



新しい年度がスタートし、それぞれの環境にも慣れてきた頃でしょうか。昨年度は、本校の教育活動にご支援を賜り、ありがとうございました。本年度も「そよかぜ相談」や「研修会」等をとおして、地域の皆様や子どもたち・先生方のお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度の支援部員の紹介

今年度の支援部は6名で活動し、地域の方々からの相談（そよかぜ相談）や校内での支援に取り組んでいきます。相談等ございましたらお気軽にお声掛けください。

○校内支援コーディネーター： 小野寺由紀

遠藤 真世（中学部）

○地域支援コーディネーター： 高橋祐美子

○小学部： 佐々木千穂

三浦 英広

○高等部： 岩渕 恵美

支援部の主な活動について

◎教育相談 「そよかぜ相談」の名称で活動しています。子どもの生活や学習の場面で、気になることについて一緒に考えていきます。（裏面をご覧ください。）

◎情報提供 特別支援教育や本校の教育に関わる情報をお知らせいたします。

◎研修会等 研修会等のご案内をいたします。

◎その他 主にセンター的機能の充実に関わる事業を行っています。

居住地校学習推進事業 学校見学 本校プラネタリウムの公開等



令和3年度 研修会の予定

専門性向上研修会 「自閉症児の理解と支援」

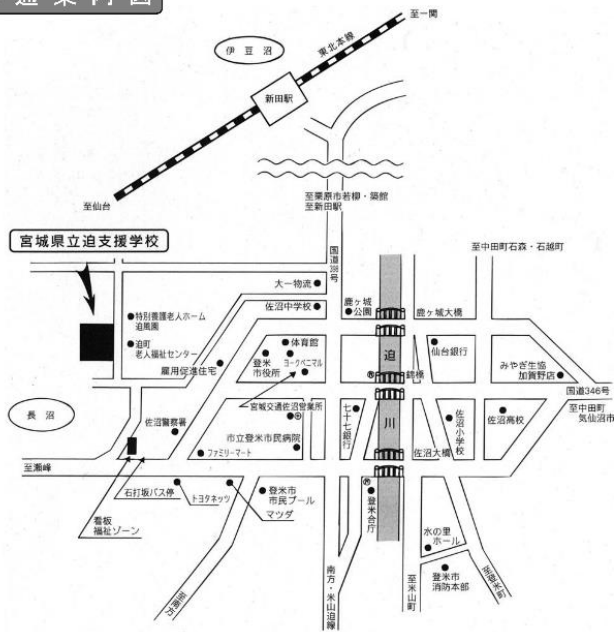
日時： 令和3年7月29日（木）

講師： 社会福祉法人みずきの郷ひかり苑 理事長 米倉尚美 氏

対象： 本校職員、保護者、登米市内幼・保・小・中・高等学校教職員等

※新型コロナウイルス感染状況により、本校職員のみでの実施となる場合もあります。

交通案内図



地域の子どもたち、保護者・先生方を応援する
迫支援学校をぜひ利用してください

宮城県立迫支援学校

所在地：宮城県登米市迫町北方大洞59-10
電話：0220-22-9484 / FAX：0220-22-7628
ホームページ：<https://hasama-sien.myswan.ed.jp>

お子様の発達や就学に関する
相談を随時受け付けています

支援学校でどんな
勉強をしているか
知りたい。

特定の教科だけ極端
に苦手。

言葉の発達が遅い
ようだ。話が良く
飛び、通じにくい。

じっと座ってい
られない。集団
行動が苦手。

就学先を迷っている。

一人遊びばかりして
いる。友達とけんか
ばかりしている。

・学習に関して ・行動に関して ・言語に関して ・発達に関して
・生活に関して ・就学、進路に関して

申し込み方法



そよかぜ相談。
お願いします！

と、お気軽にお電話ください。

電話

0220-22-9484

受付時間

月曜日～金曜日 9:30～16:30

相談の流れなどについて

- ◇相談日については、ご希望を伺い日時を決めさせていただきます。
- ◇秘密は厳守します。
- ◇具体的な支援方法を一緒に考えていきます。必要に応じて、県内の専門機関や他機関と連携していきます。
- ◆諸検査のうち、WISC-IVは本校では実施できませんが、実態に応じてどのような検査が必要かどうかのご相談はお受けいたします。
- ◇必要に応じて施設や学校を訪問し、お子さんの実態に合わせた支援を一緒に考えていきます。

*派遣依頼文書・アセスメント用紙はホームページに掲載されています。

*次年度の就学に関する相談は、お早めをお願いいたします。

その他の支援内容

- 学校見学 授業参観等
※学校見学会は行わず、随時見学を受け付けています。
- 情報提供 教材教具の具体例の提示、図書を紹介
研修会等、検査器具の貸し出し
- 研修会実施 専門性向上研修会(令和3年7月29日)
テーマ：「自閉症児の理解と支援(仮)」
講師：社会福祉法人みずきの郷ひかり苑
理事長：米倉 尚美 氏
- 活動の場の提供 プラネタリウムの公開

※新型コロナウイルス感染状況により、内容の変更や中止となる場合もあります。



*上記の詳細については、本校ホームページに記載しております。専門性向上研修会については、詳細が決まり次第アップいたします。